

「不遇な不遇なユースケーステスト」

氏名： ブロッコリー

SNS： @nihonbuson

所属： WACATE / JaSST Review

分野： Web

■ 以前からやりたいと思いつけていたユースケーステスト

今回、「JSTQB FL 最後の幻のテスト技法『ユースケーステスト』を学ぶ」を担当します。

ユースケーステストのセッションは以前から「やりたい！」と考えていたものでした。

理由は主に3点

- ・今までのWACATEで、単独のセッションとして扱ったことが無いテーマだった
- ・JSTQB FL シラバスに載っていた
- ・やり方を知らない人が多そう

どうしてもテスト技法は「同値分割」「境界値分析」「デシジョンテーブル」「状態遷移」というイメージが強いです。しかし、JSTQB FLには「ユースケーステスト」がある！
これを取り扱わなくて良いのか、WACATE！ そう思っていたのです。

■ ユースケーステスト業界に激震走る！！

セッションタイトルは「JSTQB FL 最後のテスト技法『ユースケーステスト』とかかなあ」なんて思っていた今夏、衝撃の出来事が起こります。

なんと、2023年のシラバスの更新によって、「ユースケーステスト」が
JSTQB FL のシラバスから外されてしまったのです！

こうして、タイトルを「JSTQB FL 最後のテスト技法」から「JSTQB FL 幻のテスト技法」へと書き換えることを余儀なくされました…。

■ それでもユースケーステストに価値はある！

とはいえ、JSTQB AL TA シラバスにはユースケーステストの記載があります。

JSTQB FL シラバスから外されましたが、ユースケーステストは有用だと感じています。

特に、システムテストレベルや受け入れテストレベルで効果を存分に発揮します。

今まで触れてきたことの無かった方も、なんとなく使っていた方も、今回のセッションを通じて、改めてユースケーステストの良さに気付いてもらえれば幸いです。